

広報 Yamanobe Public Relations

やまのべ

みんながつながる 協働のまち やまのべ
～未来につながる 自慢のまち～

11
2025

No. 824

お米の元気を届けます!



▲平成20年から始まった飼料用米プロジェクトでは、「飼料用米の年間収穫量200t」と「舞米豚の年間出荷1万頭」を目標に取り組んでいます。「米」にちなんで、毎月8日、18日は舞米豚の日です。(関連記事…2ページ)

カラーでご覧いただけます

山辺町ホームページ

<https://www.town.yamanobe.yamagata.jp/>



飼料用米に携わる方々へのインタビュー！

山辺町の元気を届ける飼料用米プロジェクト

～18年間走り続けた飼料用米のバトンリレー～



飼料用米生産者
代表 小関さん

私たちは平成20年から飼料用米を作り始めて今年で18年目になります。現在は“ふくひびき”という多収品種のお米を作付けし、年間収量200tに向けて取り組んでいます。これからもこのプロジェクトを続けていくために、飼料用米の栽培に取り組む生産者を求めています。

私たちは山辺町で大切に育てられた飼料用米を配合し、豚のご飯となる飼料を製造しています。安全・安心・新鮮な飼料を毎日お届けし、美味しい舞米豚を育てるためのお手伝いをしております！



J A全農くみあい飼料(株)
山形営業所
所長代理 塩野さん

山辺の生産者が真心こめて作ったお米を山辺の豚が食べその堆肥が循環して田んぼに還元され、またお米が獲れる。その循環の輪の中でも豚が果たす役割は大きく、地域の農業シンボルである舞米豚を真心こめて育てています。



(株)山形ピッグファーム
代表取締役 阿部さん

「食べることが再生産のスタート」の考えのもと、生産と消費の循環が円滑に進むよう県内の飲食店やスーパーを中心に関東や関西方面にも販促を行っております。舞米豚の良さだけではなく、携わる人の思いも一緒にお客様に届けられるよう努めております。



(株)山形県食肉公社
ポーク販売課長 海野さん



山辺町で取り組んでいる飼料用米プロジェクトは、「飼料用米の年間収量200t・「舞米豚」の年間出荷頭数1万頭」を目標に掲げ、たくさんの方が想いのバトンをつないでいることをご紹介しました。このプロジェクトは山辺町が独自に取り組んでいるものであり、さまざまな方の熱い想いを乗せながら山辺町の元気を届けています。

飼料用米がつなぐ食と元気のバトン

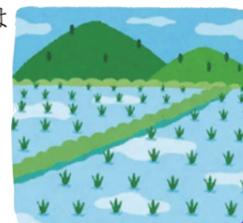
飼料用米プロジェクトとは？

皆さんは、山辺町が取り組んでいる『飼料用米プロジェクト』を知っていますか？このプロジェクトは、平成20年に町内で飼料用米という特別なお米を栽培したところから始まりました。飼料用米とは、皆さんが普段食べているお米とは異なり、一般的には飼育動物用の飼料として用いられます。飼料用米プロジェクトでは、飼料用米をリレーのバトンのようにつなぎながらさまざまな場所を駆け抜けます。今回は、その飼料用米がつなぐバトンの行方を追ってみましょう。

第1走者

◆山辺町飼料用米生産者

リレーのスタートは山辺町の水田に飼料用米の苗を植えるところから始まります。山辺町では飼料用米の年間収量200tを目標にしており、令和7年は経営体の方々が約28haの飼料用米を栽培しています。これは、東京ドーム約6個分の面積に相当します。



第2走者

◆山形農業協同組合

収穫された飼料用米は中山町にあるライスセンターに運ばれ、ここで乾燥と調製を行い、出荷できる状態に整えます。その後、山辺町内の倉庫で保管し、毎月必要な分を出荷することで、飼料用米のバトンをつないでいます。



第3走者

◆J A全農くみあい飼料(株)

出荷された飼料用米は福島県郡山市の工場で粉碎し、宮城県石巻市の工場ではトウモロコシや大豆などの素材と混ぜ合わせて“特別な飼料”に変身し、山辺町に戻ってきます。また、この“特別な飼料”をつくる際には、消化されやすいように熱を加えるなどの工夫も行っています。



第4走者

◆(株)山形ピッグファーム

飼料用米を含んだ“特別な飼料”を町内にある山形ピッグファームさんの農場で育てている豚が食べることで、“舞米豚”として大きく成長します。“舞米豚”は年間約1万頭が出荷されており、この農場で生産されるたい肥が飼料用米の水田に散布され、土づくりに活かされることで循環が生まれています。



第5走者

◆(株)山形県食肉公社

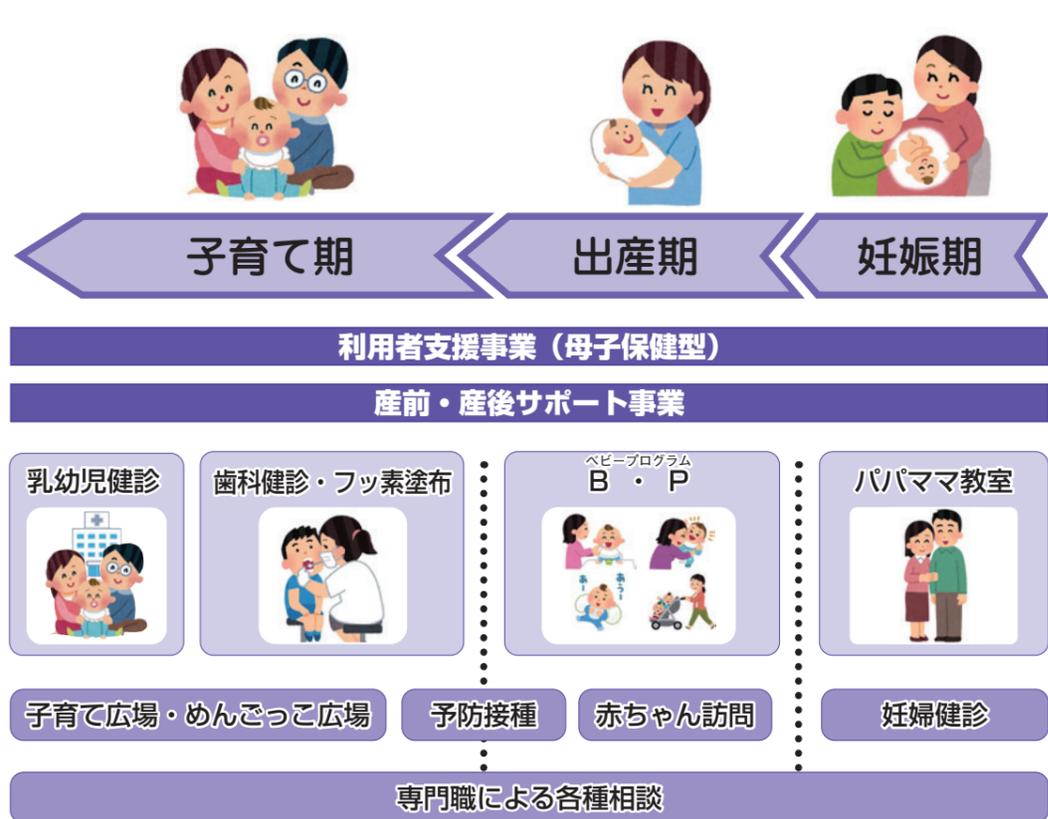
“舞米豚”は山形市内の山形県食肉公社さんの中で食用のお肉に加工されて、スーパーや飲食店などを通じて皆さんに届きます。長かった飼料用米のバトンリレーもラストスパートを迎え、最後に皆さんから食べていただくことでゴールを迎えます。これからもこの飼料用米がつなぐバトンリレーを応援してくださいね。



町の母子保健事業を紹介します♪

妊娠期から子育て期は、家族の生活環境が大きく変化する時期です。そこで、町ではこの時期に合わせて、さまざまな母子保健事業を開催し、子育てのサポートを行っています。ぜひ、町の保健事業をご利用ください。

時期	事業・イベント	事業の説明
妊娠	母子手帳交付・妊婦健診への補助(受診券)…①	①母子手帳交付・妊婦健診受診券 妊娠がわかったら母子手帳をもらいましょう。保健師、助産師が個別面接を行い、妊婦健診受診券をお渡しします。不安なことがあればお気軽に相談ください。2種類の母子手帳から好きなものを選ぶことができます。(時期によっては種類が選べない場合もありますのでご了承ください)。交付には、予約が必要ですので保健福祉センターまで問い合わせください。 
	パパママ教室…②	
	赤ちゃん訪問…③	
	赤ちゃんギフト	
0歳	産後ケア	②パパママ教室 妊娠中にはパパママ教室を実施しています。同じ時期に出産を控えている人と交流しながら、楽しく出産・子育てに向けて準備をしましょう。 ③赤ちゃん訪問 産まれてから1～2カ月くらいで、全家庭を保健師、助産師が訪問させていただきます。体重測定や予防接種の案内を行います。どんな小さな心配も一緒に考えて子育てをサポートしていきます。 ④助産師相談(毎月第1水曜日 午前中) 妊娠時の生活や、出産後は母乳、育児の悩みなど気軽にご相談ください。 ⑤親子の絆づくりプログラム(B・P) 赤ちゃんがきた 0歳児を初めて育てている母親のための仲間・きずな・学びのプログラムです。子育て知識の提供や参加者同士が育児について話し合う時間を設けています。 ⑥子育て広場・めんごっこ広場 山辺南部公民館・山辺北部公民館で「子育て広場」、安達峰一郎記念保育所で「めんごっこ広場」を開催しています。 ⑦言語聴覚士相談(1歳6カ月児健診、3歳児健診後) お子さんの発達や育児で困ったことがあればご相談ください。 【相談例】 ・言葉が遅い、はっきりしない ・落ち着きがないように感じる ・集団での行動が苦手ようだ ・子どもとの関わりに悩んでいる
	3カ月児健診	
	親子の絆づくりプログラム(B・P) 赤ちゃんがきた…⑤	
	9カ月児健診	
	1歳6カ月児健診・フッ素塗布	
1歳	2歳6カ月児歯科健診・フッ素塗布	
	3歳児健診	
2歳	5歳すくすく健診	
3歳		
5歳		



生まれる前から切れ目のない子育て支援

保健福祉センター ☎(667) 1177

山辺町では、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行い、安心して子育てができる町を目指しています。

①利用者支援事業(母子保健型)

保健福祉センターでは保健師、助産師が母子健康手帳交付時から子育て期までのそれぞれの時期に必要な事業への参加をサポートし、切れ目のない子育て支援を行っています。

すべての妊産婦の皆さんの状況を継続的に把握し、必要に応じて関係機関と連絡をとりながら、一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな支援を実施しています。

②山辺町妊婦のための支援給付事業

子育て家庭の皆さんが、安心して出産・子育てをすることが出来る環境の整備を図るため、

③産後ケア事業

産後1年以内の母子を対象に乳房ケアとショートデイを行っています。お子さん一人につき二回まで利用でき、訪問型、通所型から選べます。詳しくは保健福祉センターまで問い合わせください。



このほかにも、他機関が実施している子育て支援事業があります。困ったことがあれば保健福祉センターへご連絡ください。

笑顔と元気
モーリモーリ!!

山辺町地域おこし協力隊通信



こんにちは！地域おこし協力隊の毛利洗太です。4月に着任してから、はや半年が経ちました。

現在は、山辺高校において“高校生レストラン”の運営や生徒への調理指導を中心に活動しています。

赴任してきた当初は、これまで勤めてきた職場とは全く違う環境ということもあり、業務を覚えることに無我夢中で、なかなか町民の皆さんと一緒に活動ができず、もどかしい日々を過ごしていました。

夏頃からようやく日々の業務や生活にも慣れ、町や地域で開催されたイベントに足を運ぶことができ、多くの町民の皆さんと交流させていただきました。その中で、町民の皆さんから「応援しているよ！」「頑張ってる！」などの温かいお言葉を頂戴した

ほか、食を通した地域活性化について意見交換をすることができ、今後の活動に生かせる貴重な機会となり感謝しています。

私のポリシーは「現場主義」です。現場にこそ、物事の本質があると思っておりますので「現場に行き、多くの人の話を聞く」、「常に笑顔で元気に」を大切に山辺町が更に元気になるよう全力で活動していきます。

今後は、食の魅力を発信するために、皆さんが気軽に参加できる「フレンチ料理教室」などを開催していきたいと考えていますのでぜひご参加ください。

これからも山辺町のため、そして将来の目標のために努めて参りますので応援よろしくお祈りします！



令和7年度 山辺町表彰 町の発展に貢献された方々です

町の発展のために尽力された方々の功労を称え、10月1日に役場で表彰式を行いました。(敬称略)

【教育、学芸体育文化の振興に貢献しその功績顕著な方】

三浦光博 (大寺公民館長14年・久保)

漆山正博 (青少年育成推進員24年・馬道) 峯田順子 (青少年育成推進員21年・西館)

【風水害および火災などの防護に当り功績顕著な方】

武田寛 (消防団員30年(幹部歴18年)・根際7) 佐藤剛 (消防団員29年・山形市)

伊藤洋助 (消防団員27年(幹部歴4年)・根際1) 後藤和幸 (消防団員26年(幹部歴8年)・緑ヶ丘4)

遠藤哲 (消防団員23年(幹部歴5年)・西町) 田中隆也 (消防団員21年(幹部歴2年)・天神)





人権教室 「人権」について考えてみよう

9月16日に山辺小学校、24日に相模小学校で5、6年生を対象に人権教室が開催されました。この教室では、人権についての基本的な知識を学び、人権に関する言葉をテーマに書道を行いました。子どもたちは、人権の大切さを学び、それぞれの人権への考えを深めることができました。



人権をテーマに、思いを込めて筆を走らせる児童たち



吉村県知事から表彰状を伝達される高橋校長

県立山辺高等学校 献血活動に貢献、大臣表彰

長年の献血事業への貢献が評価され、県立山辺高等学校が厚生労働大臣表彰を受賞しました。これにより、7月28日に県庁講堂で行われた伝達式で、吉村美栄子県知事より表彰状が伝達されました。同校は約50年の長きにわたり、職員や生徒の献血はもちろん、啓発活動などでも貢献しています。

山辺町消防団 操作訓練での対応力強化

9月28日、町消防団の「機械器具操作訓練」が行われました。これは、団員が有事に際して安全で的確に放水ができるよう、ポンプ運用やホース延長、筒先保持時のポイントなどを習得するものです。団員は消防団指導員の説明を受けながら実際に操作を行い、消火活動に必要な技術を身につけました。訓練を通して、火災現場での対応力が一層高まりました。



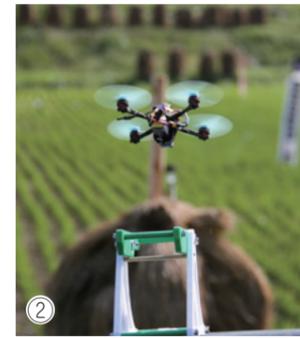
指導員から操作の要点を学ぶ団員たち



温かな音色で夜の棚田を包む、常盤紘生さん

トワイライトコンサート 千の光のもとで響く優しい音色

9月27日、大蔵の六右衛門庵で「トワイライトコンサート」が開催されました。終始、常盤さんの温かい人柄が感じられるトークで会場は和やかな雰囲気に。「戦場のメリークリスマス」や「あの夏へ」などが演奏され、訪れた人たちは、優しく温かい音色に包まれながら夜の棚田を楽しみました。



- ①ドローン用ゴーグルを装着し、レースに集中する選手たち
- ②100g以下の小型ドローンが稲杭の間を縫うように飛び交いました
- ③地域おこし協力隊と山辺高校によるおむすびと舞米豚を使った豚汁の無料ふるまい

やまのべ街なかウォーキング 山辺を堪能！～6.4kmの旅～

10月13日、山辺町の景観や特産品を楽しみながら歩くイベント「やまのべ街なかウォーキング2025」が開催され、約100人の参加者でにぎわいました。約6.4kmのコースには5箇所のチェックポイントがあり、「やまべ牛乳」や「シャインマスカット」など山辺ならではの特産品を味わうことができました。参加者たちは、元気に次のチェックポイントへと歩を進め、ウォーキングを楽しんでいました。

スポーツ庁 WINNER 0000 BIG 本事業はスポーツ振興くじの助成を受け開催しています



軽快な足取りでスタート！



中山間地農業ルネッサンス事業 「棚田絶景ドローンレース」開催！

9月28日、大蔵の棚田で初の「棚田絶景ドローンレース」が開催されました。32人の選手が参加し、稲刈り後の棚田9枚をつないだ約500メートルのコースで時速60～70キロで飛行するドローンが、予選から決勝トーナメントまでスピードと操縦技術を競いました。また、大蔵棚田米のおむすびや舞米豚の豚汁も振る舞われ、参加者や来場者は秋の味覚を堪能。日本の原風景を感じさせる棚田で、初開催ならではの新鮮な盛り上がりとともに、心もお腹も満たされる一日となりました。



障がいについての理解を深めましょう

保健福祉課 福祉係 ☎(667)1107

令和7年3月31日現在、町には身体障害者手帳をお持ちの方が594人、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方が94人、療育手帳をお持ちの方が112人います。

また、手帳を所持していなくても障がいにより生きづらさを感じている方もいます。障がいについての理解を深め、障がいの有無に関わらず、お互いを尊重できる社会を目指しましょう。



～障がいとは～

身体障がい	視覚、聴覚、手足、心臓、じん臓、呼吸器など身体に障がいがある方
精神障がい	精神の疾病により、長期にわたって日常生活に支障がある方
知的障がい	理解力や判断力の障がいがおおむね18歳までにあらわれ、日常生活に支障がある方

障がいといっても一人ひとり異なります。聴覚や心臓などの内部の身体障がい、精神障がいや知的障がいの方は外見からは分かりません。また、脳卒中などで行動や思考力に障がいのある方や、こだわりが強かったり思っていることをうまく伝えられない発達障がいのある方もいます。周囲に困っている方を見かけたら優しく声をかけてみることで、共生社会の第一歩になります。

～ヘルプマークについて～

ヘルプマークは平成24年に東京都で作成され、全国に取り組みが拡大しています。外見では分かりづらい障がいがある方などが、ヘルプマークをつけて社会活動を行いやすくするものです。



配布対象者：社会生活において配慮や援助を必要としている方
(障がいの有無や障害者手帳の有無は問いません)

配布場所：町保健福祉課（役場1階②番窓口）または保健福祉センター

★ヘルプマークを付けた方には、電車などで席を譲る、困っている場合は声をかけるなどの配慮をお願いします。

～障害者差別解消法について～

平成28年4月1日から、障がいを理由とする差別を禁止する法律が施行されており、町でも令和5年4月1日より「山辺町障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」を設けています。障がいを理由に、お店の入店を断られたりすることなどが禁止されるとともに、障がいのある方への合理的な配慮（車いすを利用している方が乗り物に乗るときに手助けをすることなど）が求められます。



国際ソロプチミスト山辺 啓発活動でDV防止

10月10日、駅前で国際ソロプチミスト山辺によるDV防止の啓発活動が行われました。通勤、通学前の方々にティッシュを配付しながら、DV防止や女性の権利についての啓発を行いました。女性が安心して自立し、自分らしく生きられる社会や暴力のない社会づくりを目指しています。



DV防止を呼びかける会員



よ〜く狙って、ナイスショット！

きららクラブ山辺 一球入魂！レクリエーション大会

9月30日、すば〜く山辺で第39回山辺町老人クラブレクリエーション大会が開催されました。8団体が参加し、4種類の競技で熱戦が繰り広げられました。最後までどのクラブが優勝するかわからないほどの接戦でしたが、今大会は「築北クラブ」が見事優勝しました。

防災訓練、防災フェスティバル 楽しみながら防災意識向上！

10月19日、中央公園および町民総合体育館にて防災訓練および防災フェスティバルが開催されました。防災フェスティバルでは、火災防ぎょ訓練や放水体験、防災講座などさまざまな防災に関する催しが行われ、参加者はそれらの体験を通じ、防災意識を高めることができました。



防災士・西谷友里さんによる防災講座



山辺町出身の小説家・城戸川りょうさん

Taiken堂part36 “働くこと”と“書くこと”

10月10日、中央公民館にてTaiken堂part36が開催されました。講師には、山辺町出身の小説家城戸川りょうさんを講師としてお招きし、小説家になるまでの生い立ちや、仕事と文学の両立の秘訣などについて語られました。また、ユーモアを交えた講演に、会場からはたびたび笑い声が上がって、温かい雰囲気の中で締めくくられました。



お知らせ

INFORMATION

●町へのご意見・ご質問をお寄せください。
〒990-0392 山辺町緑ヶ丘5 『広報やまのべ』係
☎(667)1110 Fax(667)1112
E-mail:kouhou@town.yamanobe.yamagata.jp
*いただいたお便りは広報紙に掲載させていただく場合があります。
*差出人が不明のものは、掲載・回答はできません。
*匿名希望の場合でも、住所・氏名を忘れずにお書き添えください。

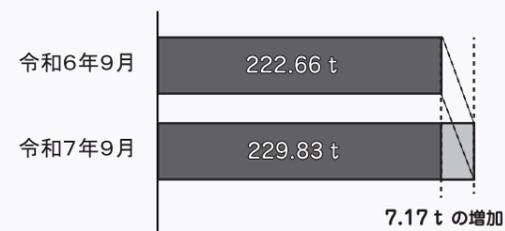


みんなでごみを減らしましょう!

町民生活課 生活環境係
☎(667)1109

9月は、前年同月よりもやせるごみの量が増えています。分ければ『資源』、まぜれば『ごみ』です。ごみの分別と削減や「3R」(リデュース・リユース・リサイクル)に努めましょう。
ごみ分別アプリ「さんあ〜る」で、ごみに関するさまざまな情報を提供します。日頃のごみ出しの際にぜひご利用ください。下記よりアプリをインストールし、ご活用ください。

【令和7年9月のもやせるごみ量】



※令和6年9月との比較+7.17t
(家庭系:+4.34t、事業系:+2.83t)

ごみ分別アプリを利用しましょう

【ごみ分別アプリ二次元コード】



iPhone、iOS端末
をお使いの方



Android端末
をお使いの方

公園のトイレ・水飲み場の冬期間閉鎖・閉栓

水道管の凍結防止のため、都市公園や農村公園、児童遊園などの各公園にあるトイレ・水飲み場を、冬期間閉鎖・閉栓します。
期間/12月上旬〜令和8年3月下旬まで
※中山間部の公衆トイレは、11月下旬から令和8年4月上旬までの閉鎖となります。
※気候状況により閉栓が前後する場合があります。

建設課 地域整備係
☎(667)11113
産業課 農村整備係
☎(667)11106

12月4日〜10日は人権週間です

【人権なんでも相談所】
困りごと、心配ごとがある時は、ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。相談は

【町の人権擁護委員】
○大通雄治さん(西館)
○峯田誠一さん(上宿)
○後藤淳子さん(東町)
○熊谷祐子さん(大門5丁目)
○鈴木佳宏さん(根際第1)

【人権書道展示】
山辺・相模小学校の児童が書いた書道作品を展示します。
日時/12月5日(金)〜10日(水) 午前8時30分〜午後9時30分
(10日は午後3時終了)
場所/中央公民館1階ロビー

総務課 庶務係
☎(667)11111



青色防犯パトロール新規登録者を対象とした講習会を開催します

山辺町防犯協会では、青色回転灯を装備した自家用車によるボランティアの自主防犯パトロールを行っています。この度、青色防犯パトロールをするために必要な講習会を開催しますので、ぜひこの機会にご登録をお願いします。
期日/12月5日(金) 午後7時〜
会場/山辺町役場 2階会議室(1)(2)
講師/山形警察署 生活安全課
申込み/11月28日(金)まで町民生活課生活環境係に電話で申し込みください。受付時間は平日の午前9時〜午後5時までです。
持ち物/運転免許証、活動に使用される自家用車の車検証(自動車検査証および自動車検査証記録事項)
その他/講習終了後、準備が整いしだい実施者証、青色回転灯などを交付します。
活動内容/ボランティアとして

役場本庁舎における電話録音の開始について

本庁舎において、町民サービスの向上および業務の公正かつ適正な執行の確保などを目的として、外線電話の通話録音の運用を開始します。
運用開始/12月1日(月)
通話録音について/役場に電話をかけると録音をお知らせするアナウンスが流れ、その後電話がながります。町から発信した場合は、アナウンスは流れませんが通話録音は開始されます。通話録音データについては、要綱に基づき適正に管理します。

総務課 財産管理係
☎(667)11111

緊急時の配信について

役場庁舎内の電気室機器更新新工事に伴う停電により、緊急時にJアラートから配信さ

て自家用車の屋根に青色回転灯などを装備して防犯パトロールを行います。活動にあたっては、道路交通法などの関係法令を厳守することなどが重要です。

申込み・問合せ
町民生活課 生活環境係
☎(667)11109

職員名札デザインの見直しについて

職員が勤務時間中に着用する名札の表記内容およびデザインを見直しました。見直しの内容は、外国人を含む来庁者にも分かりやすい、ひらがな・ローマ字表記とし、窓口対応などにおける安心とサービスピ質の両立を図ります。
実施日/10月1日
変更点/職員の名前の表記を「氏名」から「姓のみ」(ひらがな表記・ローマ字併記)へ

問合せ
総務課 庶務係
☎(667)11111

れる情報が配信できない状態となります。
町民の皆さまには、大変ご不便をおかけしますが、携帯電話(スマートフォン)、テレビ、ラジオなどから即時情報を確認ください。ご理解、ご協力のほどよろしくお願いたします。

配信できない日時/11月22日(土) 午前9時〜午後5時ごろ
11月23日(日・祝) 午前9時〜正午ごろ
配信できない情報/
・気象警報(大雨・暴風警報など)
・大雨特別警報・記録的短時間大雨情報
・ミサイル発射情報など

防災対策課 危機管理係
☎(667)11119



灯油などの購入費の一部を助成します

経済的負担を軽減するため、灯油購入費などの一部を助成します。

対象世帯／10月1日現在において町内に住所があり、令和7年度の町民税が非課税の世帯で、次の要件のいずれかに該当する世帯（生活保護受給世帯や福祉施設等入所者のみの世帯を除きます）

- ① 65歳以上の方（令和8年3月31日までに65歳に到達する方を含む）のみの高齢者世帯（世帯分離などの同居者がいる世帯を除きます）
 - ② 身体障害者手帳1級または2級の方がいる世帯
 - ③ 療育手帳Aの方がいる世帯
 - ④ 精神障害者保健福祉手帳1級の方がいる世帯
 - ⑤ 18歳以下の子ひとり親がいる世帯
 - ⑥ 東日本大震災に伴う母子避難世帯
- 助成金額／1万円
申請期間／12月1日（月）～令和8年2月27日（金）

お知らせ インフォメーション

申請場所／保健福祉課（役場1階②番窓口）、中支所、作谷沢支所

持ち物／振り込み先の通帳、障がいのある方がいる世帯の場合は該当する手帳

※令和7年1月2日以降に転入した方がいる場合は、前住所地からの非課税証明書が必要になります。

※灯油などを購入した際の領収書の提出は必要ありません。

申込み・問合せ
保健福祉課 福祉係
☎（667）1107

交通安全大会を開催します

「ずっと住み続けたい安全安心なまちをこれからも」をスローガンに第47回山辺町交通安全大会を開催します。

また、オープニングセレモニーとして「やまのべ鶴陵太鼓」記念イベントとして『山辺中学校吹奏楽部』による演奏が行われます。参加記念品もご用意しておりますので、

雪はき希望世帯を募集します

山辺中学校では高齢者世帯など雪はきが困難な方のために、今シーズンも中学生の『雪はきふれ愛ボランティア』に取り組みます。

期間／令和8年1月中旬～2月上旬（予定）
時間／毎週水曜日の午後3時30分ごろ

内容／中学生が4～5人のグループで雪はきに伺います。
対象／町内で中学生が訪問可能な雪はきのお手伝いが必要な世帯。

申込み／11月28日（金）まで、お住まいの地区を担当する民生委員・児童委員へ電話で連絡してください。
※屋根の上など危険な場所での作業は行いません。
※訪問日は、留守にしないようお願いいたします。

問合せ
山辺中学校
☎（664）5028



山辺町農業委員・農地利用最適化推進委員を募集します

農業委員および農地利用最適化推進委員の任期満了に伴い、次期委員の候補者を募集します。

募集期間	11月14日（金）～12月15日（月）（郵送の場合は12月15日（月）必着）
応募方法	自薦、または各地区の農業再生協議会や農業に関する団体などからの推薦により、所定の用紙に必要事項を記入のうえ、直接または郵送で、山辺町農業委員会事務局へ提出してください。用紙については、農業委員会事務局に備え付けてあります。また、町ホームページからもダウンロードできます。
委員の任期	委嘱された日から令和11年4月16日（月）までの3年間
その他	農業委員と農地利用最適化推進委員の兼職はできませんが、応募は可能です。委員の身分は、非常勤特別職の地方公務員となります。詳細については、農業委員会事務局へお問い合わせください。

◎農業委員

要件	農業に関する識見を有し、農地などの利用の最適化の推進に関する事項、その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方。
募集人数	8人 団体などからの推薦および応募者の中から、認定農業者4人以上、利害関係のない方1人以上、女性や青年を配慮し選出します。
報酬（年額）	会長 310,000円、会長代理 255,000円、委員 240,000円
主な業務	① 毎月の農業委員会総会への出席および地域計画などの各種会議への参加 ② 農地の許認可に関することや関係行政機関などへの意見の提出 ③ 農家からの相談対応や助言および指導、必要に応じた農地の利用状況調査

◎農地利用最適化推進委員

要件	農業委員とともに、地域で農地などの利用の最適化の推進に取り組む体制を強化するため、農業に熱意と識見を有する方。
募集人数	7人以内 団体などからの推薦および応募者の中から、地域計画の地区を基本に選出します。
報酬（年額）	160,000円
能率給	年報酬とは別に、活動実績に応じた能率給が支給される予定です。
主な業務	① 農地の利用状況調査や遊休農地の発生防止および解消に向けての調整 ② 出し手と受け手を結び付ける積極的な活動、農地の許認可に伴う現場業務 ③ 地域計画などの各種会議、研修会への参加、必要に応じた農業委員会への出席

申込み・問合せ 山辺町農業委員会事務局 農地係 ☎（667）1114

受講者募集！「A」と動画編集の基礎

日時／令和8年1月28日(水)、29日(木) 午前9時30分～午後4時30分
場所／山形県立山形職業能力開発専門学校
対象者／県内の方でAIと動画編集に興味のある方(ウィンドウズの基本操作ができる方)
募集人数／15人
受講料／6,000円
教材／オリジナル資料(無料)
申込み方法／本校のホームページ、または所定の申込用紙から申し込みください。
申込み期限／12月24日(水)

問合せ

山形県立山形職業能力開発専門学校 能力開発支援課
☎(644)9227

冬から春にたっぴり楽しめる寄せ植え講座

クリスマスやお正月に彩りを添えて♪春までたっぴりた

のしめる、長持ちの寄せ植え鉢をつくりまします。戎野(えびす)氏と楽しいトークをしながら、お花の知識も学べまします。有意義な時間を過ごしましょう♪

日時／12月16日(火) 午前9時30分～11時30分ごろ
場所／相模公民館
講師／有限会社花のひこうき 戎野日出男さん
持ち物／エプロン、ゴム手袋、飲み物、持ち帰りビニール袋(必要な方)
募集人数／先着15人程度
参加費／3,000円
申込み締切／12月5日(金) 午後4時まで

申込み・問合せ

相模公民館
☎(664)5663



イメージ

山辺町親子ふれあい行事開催決定！

町子ども会育成連合会が主催する山辺町親子ふれあい行事の開催が決定しました。今年度は親子ふれあいで上映会と称し、映画「はたらく細胞」を上映します。シリーズ累計発行部数1,000万部を超えるメガヒットを記録した話題の作品をこの機会にぜひご覧ください。

問合せ

町子ども会育成連合会事務局(中央公民館内)
☎(664)6033

結婚相談会を開催します

本人および家族などの結婚に関する悩みごとの相談に応じます。相談は無料で、入金

金や手数料などは一切かかりませんが、事前に申し込みが必要です。

日時／12月14日(日)、21日(日) 午後1時30分～4時
場所／山辺南部公民館
対象者／結婚を希望する方(町内・町外大歓迎)
※男女問わず大歓迎です。家族の方も相談できます。
内容／婚活の仕方、お見合い相手の紹介などについての個別相談
相談担当／山辺町婚活支援員・やまがた縁結びたい会員
※当日都合のつかない方は、個別に対応します。
※山辺町婚活支援員の会員(縁を取り持つ仲人さん)も募集中です。

申込み・問合せ

山辺町婚活支援員・やまがた縁結びたい会員 竹俣さん
☎090(3649)8828



11月11日(火)～17日(月)は、「税を考える週間」です

問合せ 山形税務署 ☎(622)1611 (音声案内「2」)

期間中は、国税庁ホームページ内に『これからの社会に向かって』をテーマとした特設ページを設けて各種取組を紹介するほか、税務大学校公開講座(オンライン)を開催します。この機会に『税』について考えてみませんか。詳しくは、国税庁ホームページ(https://www.nta.go.jp)をご覧ください。

【国税庁ホームページ】 【税務大学校公開講座】



全国一斉集中労働相談ホットライン「STOP!長時間労働 あなたの働き方は大丈夫?」

連合山形では、「なんでも労働相談ダイヤル」を行っております。
実施団体／連合山形
実施時期／12月9日(火)、10日(水) 午前10時～午後6時
相談電話番号／☎0120(154)052
相談方法／相談者が電話で相談する方法です
相談内容／長時間労働や職場のパワハラ、セクハラ、解雇、賃金カット、未払い賃金、休暇など、労働に関する相談に応じます。

問合せ

連合山形副事務局長 小川さん
☎(625)0555

冬休みのわくわく学習会

冬休みの宿題や日頃の学習の分からないことに、元教員の先生方が、一人ひとりに

じっくり丁寧に教えてくれます。自分で選んだ課題に、自分のペースで取り組みます。
日時／12月25日(木)、26日(金) 午前9時30分～午後1時
場所／25日・相模公民館 26日・中央公民館
活動内容／個別学習、軽スポーツ、昼食
持ち物／学習課題、ドリルなど、筆記用具
参加費／100円(カレー材料代)
申込み期限／12月11日(木)
※電話で申し込みください(先着順)

主催／山辺町立小学校長期休業中の学習支援ボランティア
後援／山辺町教育委員会、山辺町社会福祉協議会、山形県退職公務員連盟東村山支部山辺地区会、更生保護女性会、天童地区保護司会山辺分会
支援者／元教員、更生保護女性会、趣旨に賛同するボランティア

申込み・問合せ

事務局 山澤さん
☎090(5655)8605

登録制メール(登録サイトアドレス) 一度の登録で、町の災害情報などをメールで入手できます。(登録時、メール受信時などに発生する通信料は、登録した方の負担となります。)

パソコン・スマートフォン	https://plus.sugumail.com/usr/yamanobe/home
携帯電話	https://m.sugumail.com/m/yamanobe/home

防災放送自動音声応答電話番号 ☎(629)0011 毎月1日の午後7時にサイレンが鳴ります

やまのべうまレシピ

食生活改善推進員の

毎月19日は
食育の日

毎月19日は家族そろって
食事をしましょう。

シャキシャキ食感が楽しい!! ~ひじきとレンコンのシュウマイ~



【材料】(4人分)			
シュウマイの皮	20枚	おろししょうが	4g
豚ひき肉	200g	片栗粉	大さじ2
たまねぎ	1/2個	しょうゆ	大さじ1
レンコン	80g	酒	小さじ2
えのきだけ	40g	ごま油	小さじ1
しいたけ	2個	砂糖	小さじ2/3
芽ひじき(乾)	2g	こしょう	少々
		キャベツ	120g

※町ホームページではカラー写真で掲載していますので、ぜひご覧ください

【作り方】

- ①たまねぎ・レンコン・えのきだけ・しいたけはそれぞれ粗みじん切りにする。
- ②芽ひじきは水で戻し、粗みじん切りにする。
- ③ボウルに豚ひき肉・①②の具材を入れてよく混ぜ合わせる。粘り気が出てきたら、Aの調味料を加えてさらによく混ぜ合わせ、1人5個になるように等分してシュウマイの皮で包み、形を整える。
- ④フライパンに1cmほど水を張り、ちぎったキャベツを敷いてその上に③のシュウマイをくっつかないように並べる。※フライパンの水がシュウマイに触れないように注意。
- ⑤ふたをして中火にかけ、水が沸騰したら、弱火にして15分蒸し焼きにする。
(1回で入りきらない場合は2回に分けて蒸し焼きにする)
- ⑥蒸しあがったシュウマイとキャベツを皿に盛りつけたらできあがり！

編集後記

最近、朝晩はすっかり冷え込むようになりまし
たね。年々、秋が短くなっ
ている気がするの私だ
けでしょうか。私の体感
は「春夏秋冬」というよ
り、ほぼ「夏夏冬冬」。
私からしたら今の季節は
すでに冬なので鍋が恋し
くて仕方ありません。今
月号の記事を書きなが
らも、「舞米豚でどんな
鍋料理を作ろうか」と考
えすぎておなかの鳴りつ
ぱなでした。次の「舞
米豚の日」には、迷わず
お肉を買いに行き、しゃ
ぶしゃぶや寄せ鍋におい
しく味わいたいと思いま
す。皆さんも、舞米豚の
お肉を食べて「ブタミン
パワー」で、2025年、
残り1カ月を元気に乗り
切りましょう！(桐生)

【おわびと訂正】

11月1日発行「お知らせ版」の記事に誤りがありました。深くおわびして次のように訂正します。
~7ページ 「「やまのべ福祉のつどい」へ行きましょう！」本文12行目~
(正) 講師：医療法人社団悠愛会 理事長 大島扶美氏
(誤) 講師：医療法人社団友愛会 理事長 大島扶美氏

『標準営業約款制 度(Sマーク)』 をご存じですか？

標準営業約款制度は、法律
で定められた消費者(利用者)
擁護に資するための制度です。
厚生労働大臣認可の約款に
従って営業することを登録し
た「理容店」「美容店」「クリー
ニング店」「めん類飲食店」「一
般飲食店」では、店頭「Sマー
ク」を掲げています。登録店は、
安心・安全・清潔を約束する
信頼できるお店です。



問合せ
(公財)山形県生活衛生営業
指導センター
☎(023)4323
日時/12月27日(土) 午前10時
~11時30分

冬休み特別企画 「書き初め教室」

日時/12月27日(土) 午前10時
~11時30分



問合せ
子ども家庭支援センターチ
ェリー
☎0237(84)7111



場所/子ども家庭支援セン
ターチェリー(寒河江市)
対象/小学3~6年生の児童
定員/約15人
内容/書初めの練習
費用/無料
持ち物/習字道具、お手本、
書き初め用紙、飲み物
申込み/12月1日(月)より、
ホームページ掲載の専用の申
し込みフォームより申し込み
が可能です。
※詳細はホームページをご覧
ください。

【社】山辺青年会議所 50周年記念事業 「チエロつと落語」

(一社)山辺青年会議所50
周年を記念し、お子様の声も
BGMのひとつと考え、ご家
族みんなで楽しむための落語
会を開催します。中山町出身
の落語家 春風亭昇りんさん
と、山形交響楽団のチエロ奏
者 久良木夏海さんが、笑い
と感動の世界へ皆さまをお連
れします。

問合せ
一般社団法人山辺青年会議所
村山さん
☎090(5845)9872



【広告】

車検55周年感謝還元

GO! GO! キャンペーン

令和8年3月末迄

国家資格整備士による /
タイヤ交換、安全点検
~洗浄、乾燥サービス~

子育て応援パスポートご提示で
●エンジンオイル20%OFF
●チャイルドシートの除菌簡易清掃無料

早い 国の認可を得た指定整備工場だから1日車検ができる!
納得 大きな故障を防ぐ予防整備で無駄なコストを削減
安心 車の知識がない方でもわかりやすい説明と提案をします

東北運輸局指定整備工場
カネマンオート
☎(023)664-5314
〒990-0321
東村山郡山辺町根原479-2
営業時間/8:30~17:30
定休日/第2・4土、日祝



幸せづくりは元気な身体から…



健康づくりの定期便



カルテ No.49

保健福祉センター ☎ (667) 1177

ご存じですか？～自分の適正体重～

体重は健康と栄養状態の目安として重要です。

太りすぎは、がんや循環器疾患、糖尿病などの生活習慣病の原因となります。一方で、痩せすぎにも問題があり、若い女性では骨量減少や低出生体重児出産のリスク、高齢者では虚弱（フレイル）の原因になります。自分の適正体重を把握し、維持するようにしましょう。

あなたの適正体重は？

適正体重とは、最も生活習慣病にかかりにくいとされている体重で、BMI（Body Mass Index：体格指数）という指標で知ることができます。

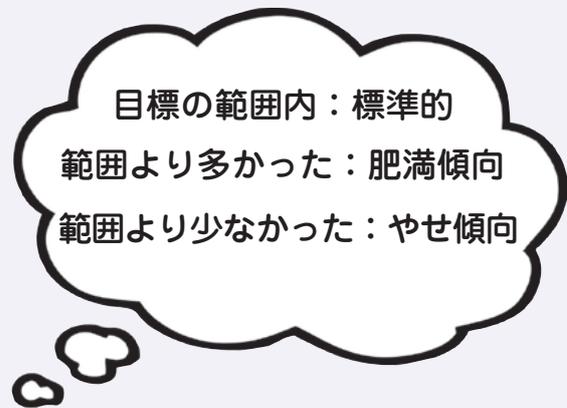
BIMの求め方(18歳以上)

$$\text{BMI} = \text{体重(kg)} \div \text{身長(m)} \div \text{身長(m)}$$

(例) 体重53kg、身長155cmの人の場合

$$\text{BMI} = 53 \div 1.55 \div 1.55 = 22.1$$

年齢	目標とするBMI
18～49歳	18.5～24.9
50～64歳	20.0～24.9
65歳～74歳	21.5～24.9
75歳以上	21.5～24.9



適正な体重を保つには？

- ・定期的に体重測定を行い記録しましょう。
- ・規則正しく、バランスの良い食生活を心がけましょう。
- ・適度な運動をしましょう。
- ・睡眠や休養をしっかりととりましょう。
- ・休肝日をつくり、節度ある飲酒を心がけましょう。



●人のうごき(令和7年11月1日現在) ※ ()内は前月からの増減

人口13,154人 (-13) 【男6,468人 (+2) 女6,686人 (-15)】 世帯数4,876 (+7) 出生5人 死亡7人 転入19人 転出30人